

## 「うつ病」と「新型うつ(=頸筋性うつ)」の違い

	うつ病	新型うつ(=頸筋性うつ*1)
タイプ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●双極性障害 (躁症状とうつ症状を繰り返すもの)</li> <li>●大うつ病性障害 (一般的に「うつ病」と呼ばれるもの) など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●頸筋性うつ状態 (首の筋肉異常が自律神経を失調させ、様々な不定愁訴を引き起こす。その状態が長く続くと、うつ症状が出てくる。症状が強くなって、自殺を図るケースもある。“大うつ”とは区別できないほど強い症状がでることもある)</li> </ul>
原因	不明	頭部外傷、ムチムチ、パソコンなどの仕事のし過ぎで、首の筋肉を傷める。首の筋肉の異常により不定愁訴が起こり、二次症状として現れる可能性が高い。
自殺願望	意味もなく「死にたい」という自殺願望が起こる。自分はこの世に必要とされていない、存在すると他の人の迷惑になるのだから消えたいと思うようになる。正常な精神の人には理解できにくい理由。	体調不良が全身に起き、辛くて我慢できないのに、どの病院に行っても「異常ありません」「この病気とうまく付き合っていくしか方法はありません」などと言われる。周囲から仮病と思われるところに病院で異常なしと言われ大きな打撃をうける。さらに、原因も分からず、苦しみ、この症状が続くなら死んだ方がまだ、と自殺を考えるようになる。
現状	医学的に、発症率の急増は考えにくい。一定である。	パソコンや携帯電話、ゲーム機などの普及により、急増している。家事、育児も首への負担を大きくしている。
時に、両方を持っている人もいる。		

\*1 首の筋肉の異常から自律神経失調症などを起す新しい疾患を“頸筋症候群”といい、頸筋症候群が原因で起こるうつ症状を「頸筋性うつ」と言う。